

# 窒素(N<sub>2</sub>)発生装置付 デシケーター・2-8105シリーズ

窒素(N<sub>2</sub>)封入により酸化リスクを軽減し、ワークの劣化を防ぎます。  
膜分離型N<sub>2</sub>発生装置により、窒素濃度を95～99.9%の範囲で調整できます。

## 特徴

圧縮空気を接続するだけで高濃度(99.9～95%)の窒素ガスを発生させることが可能。  
窒素出口流量・供給空気圧力の調整により、窒素濃度を95～99.9%の範囲内で変更可能。  
ポンベ・タンクに比べて省スペースで、圧縮空気があればランニングコストも低減可能。  
窒素チューブは分岐できますので隣接するガス置換デシケーターやグローブボックス等にも窒素供給することができます。



## 仕様

項目	品番	2-8105-01	2-8105-02
材質		本体:PMMA(アクリル樹脂) / フレーム:アルミ型材	
棚板		材質:強化プラスチック / 寸法:490×460×15mm	
供給空気圧		0.4MPa～0.7MPa	
窒素(N <sub>2</sub> )濃度		95～99.9%	
外形寸法		574×517×1790mm	1152×517×1790mm
内形寸法		560×483×1486mm	1138×483×1486mm

## 窒素(N<sub>2</sub>)濃度

### 供給エアと窒素(N<sub>2</sub>)濃度の関係について

空気圧力による濃度変化  
 圧力(高)……窒素(N<sub>2</sub>)濃度が上がります。  
 圧力(低)……窒素(N<sub>2</sub>)濃度が下がります。  
 窒素(N<sub>2</sub>)吐出量による濃度変化  
 流量(多)……窒素(N<sub>2</sub>)濃度が下がります。  
 流量(少)……窒素(N<sub>2</sub>)濃度が上がります。

0.7MPaの圧力で空気を供給した場合の窒素(N<sub>2</sub>)濃度と発生量

供給 空気圧 Mpa	窒素(N <sub>2</sub> )ガス濃度(%)と発生量(NL/min)					
	99.5	99	98	97	96	95
0.7	0.83	1.16	1.67	2.33	2.83	3.17

## 各部の名称

